

乳腺専門医申請のご案内

I. 乳腺専門医申請資格

1. 日本国の医師免許証を有すること。
2. 日本乳癌学会の認定医であり、継続5年以上本会会員であること。
3. 医師免許取得後7年(臨床研修終了後5年)以上経過していること。
4. 診療研修：本学会が認定した認定施設・関連施設または研修認定施設(1999.1～現在)において
 所定の修練カリキュラムにしたがい通算5年以上の修練を行なっていること。
 (但し、認定施設・関連施設での研修は常勤またはそれに準ずる勤務※であることが必要である)
 ※常勤に準ずる勤務である場合は勤務証明書(書式なし)を提出すれば申請を認める。
5. 診療経験：医師免許取得後、本学会認定施設・関連施設(但し、常勤またはそれに準ずる勤務であることが必要である)における100例以上の乳癌症例の診療経験を有すること。

手術、画像診断、化学療法、放射線治療、のうち1つを選んで記入(混合不可)。

※なお、手術で申請の場合はリスト記載、その他領域は30例を詳細なレポート(書式あり)を70例はリストを提出することとする。

- ・手術：術者のみ(助手は不可)、なお、2012年1月以後の症例はNCDに登録したものに限り、2016年の申請より手術は下記の一定の乳癌根治術とする。

OP0022	乳腺腺管腺葉区域切除術
NP0188	乳腺悪性腫瘍手術 2. 乳房切除術 腋窩部廓清を伴わないもの
OP0028	乳腺悪性腫瘍手術(乳房部分切除術)(腋窩部廓清を伴う)
OP0029	乳腺悪性腫瘍手術(乳房部分切除術)(腋窩部廓清を伴わない)
OP0030	乳腺悪性腫瘍手術(乳房切除術)(腋窩鎖骨下部廓清を伴う)(胸筋切除を併施しない)
OP0031	乳腺悪性腫瘍手術(乳房切除術)(腋窩鎖骨下部廓清を伴う)(胸筋切除を併施)
OP0032	乳腺悪性腫瘍手術(拡大乳房切除術)(胸骨旁、鎖骨上、下窩など廓清併施)

- ・画像診断：組織生検で癌の診断のものに限る。
- ・化学療法：殺細胞性抗癌薬に限る(ホルモン療法・分子標的治療のみおよびその併用は不可)

6. 研究業績：医師免許取得後、研究業績点数表に基づいて算定し、30点以上の乳腺疾患に関する研究業績があること。

そのうち学会機関誌等に掲載された筆頭著者の学術論文1編以上を含む。

研究業績点数表

	欧文論文	和文論文	日本乳癌学会発表 国際学会発表	国内学会発表	日本乳癌学会地方会発表 乳腺関連研究会発表*	日本乳癌学会座長
筆頭発表者	10	6	4	3	2	3
共同発表者	3	2	1	1	1	

*地方創生委員会が認定する全国規模の乳腺関連研究会

7. 専門医セミナー：乳癌学会が主催する専門医セミナーの受講歴を有すること。

II. 申請手続き方法

1. 提出先：日本乳癌学会地方創生委員会
2. 申請書類の作成について
 - 1) 専門医認定申請書表紙……………(正本)
 - 2) 専門医認定申請書……………(正本：副本：正本のコピー1部)
 - 3) 履歴書……………(正本：副本：正本のコピー1部)
 - 4) 日本国の医師免許(写)……………(正・副本：両方ともコピー)
 - 5) 乳腺認定医(日本乳癌学会認定医)認定証(写)……………(正・副本：両方ともコピー)

- 6) 認定施設（関連施設を含む）での修練修了証明書
 （証明のサイン・捺印は病院長が証明したものに限り）
 ……………（正本：指定用紙を使用、副本：正本のコピー1部）
 ※施設一覧は、本学会ホームページをご参照下さい。
- 7) 診療経験目録……………（正本：指定用紙を使用、副本：正本のコピー1部）
 （証明のサイン・捺印は指導責任者:専門医か指導医が証明したものに限り）
- 8) 診療実績一覧表……………（正本：指定用紙を使用、副本：正本のコピー1部）
 （証明のサイン・捺印は修練した施設の指導責任者：専門医か指導医が証明したものに限り）
- 9) 研究業績目録……………（正本：指定用紙を使用、副本：正本のコピー1部）
 研究業績を証明できる書類（注）コピーは1部必要。副本へのコピーは不要。
 (1) 論文：論文別刷あるいは論文全体のコピー1部添付。
 (2) 学会発表：発表学会名の記載された抄録集の表紙と、抄録部分(文章の箇所・記載ページ付)のコピー1部。
 研究業績について
 ① I、II、III、IV項目（IV項目はIIIと同じ用紙になります）の3枚の申請用紙となっています。
 著者・共著者、研究発表者・共同発表者の欄は氏名を記入し、申請者に下線を引く。
 ② I、II、IIIの該当する箇所に記載した後、IVに業績点数を記入し合計点数を出す。
 ③ 左下に申請者名を記入し、3枚目は判定欄がありますので、必ず提出して下さい。
- 10) 専門医セミナー受講証明証のコピー……………（正・副本：両方ともコピー）
 ※セミナー受講証明書は受講後3年間有効となります。
- 11) 振替用紙で申請手数料1万円をゆうちょ銀行に振込み、渡される「払込金受領書」を申請者が
コピーして1部を同封する。
 （同封されていない場合は審査時点の確認上、審査対象から除外となる場合があります。）
- 12) 受領はがき
 差出人の住所・氏名を記入の上、62円切手を貼って提出する。

IV. 締 切 日 毎年7月31日（必着）

申請書類送付先 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-8-16 ぶよおビル3F
 日本乳癌学会 専門医制度 地方創生委員会 宛

★振込先★

【ゆうちょ銀行へのお振込】

口座番号：00170-5-404708
 加入者名：日本乳癌学会専門医制度委員会

【銀行からゆうちょへのお振込】

ゆうちょ銀行
 ○一九支店
 当座 0404708
 加入者名：日本乳癌学会専門医制度委員会